

<学習内容>

- ▶ 新政府の成立
- ▶ 中央集権国家に向けて
- ▶ 明治維新の三大改革
- ▶ 地租改正

新政府の成立

■明治維新

江戸幕府に代わってできた新しい政府は、天皇の名において政府が直接全国を治める中央集権国家をめざし、さまざまな改革をおこなった。こうした改革と社会の動きを明治維新という。

新政府の成立

■ 五箇条の御誓文

新政府は、新しい政治の方針として五箇条の御誓文を定めた（1868年）。また、江戸を東京と改称し、翌年には新しい首都とした。

五箇条の御誓文の一部

一、広ク會議ヲ興シ万機公論ニ決スベシ



▲明治天皇

史料問題

以下の史料の名称を答えなさい。

- 一、広く會議を興し，万機公論に決すべし。
- 一、上下心を一にし，盛んに経綸を行ふべし。
- 一、官武一途庶民に至る迄各其志を遂げ，
人心をして倦まさらしめん事を要す。
- 一、旧来の陋習を破り，天地の公道に基くべし。
- 一、智識を世界に求め，大いに皇基を振起すべし。



中央集権国家へ向けて

■版籍奉還 (1869年)

新政府は、藩から土地と人民を政府に返させた (版籍奉還)。

⇒しかし、藩の政治はもとの藩主がそのまま担当した。

■廃藩置県 (1871年)

そこで政府は、藩を廃止にして県や府をおき、各府県には政府から県令 (県知事)、府知事を派遣した (廃藩置県)。

史料問題

以下の史料はお雇い外国人グリフィスの日記である。日記内で述べている政策を何というか。

1871年7月18日

たった今届いた天皇の声明によると、(中略)
藩の財産は天皇の政府のものになる、福井藩は
中央政府の一見に変わる、そして役人はすべて
東京から直接任命されることになる。

明治維新の三大改革

■ 富国強兵

政府は、欧米列強に対抗するため、経済を発展させて国力をつけ、軍隊を強くすることを目指した。これらの政策を**富国強兵**という。

■ 学制の公布（1872年）

政府は**学制**を公布し、6歳以上の男女すべてに小学校で教育を受けさせることにした。

■ 徵兵令（1873年）

政府は近代的な軍隊をつくるため**徴兵令**を出し、満20歳以上になつた男子は、兵役の義務をおうようになった。

地租改正

■ 地租改正 (1873 年)

政府は国家の財政を安定させるために、**地租改正**をおこなった。

■ 地租改正の内容

- ① 土地の所有者と価格（地価）を定め、**地券**を発行する。
- ② 税率は地価の **3%** とし、土地の所有者が**現金**で納める。
⇒地租改正反対の一揆が各地で
起きたので、**2.5%** に引き下げ
られた（1877 年）。



▲ 地券

一問一答

- (1) 1873年から始まった明治政府による税制改革を何というか。
- (2) 6歳以上の全ての男女が教育を受ける原則を打ち出したものを何というか。
- (3) 国民に兵役の義務を負わせた命令を何というか。

(1)

(2)

(3)

入試問題（平成 28 年度 宮崎県公立高校入試問題・改）

彰くんは、明治時代には軍隊の基地が置かれていたことを知り、その背景を以下の資料にまとめました。資料の①に当てはまる、経済を発展させて国力をつけ、軍隊を強くすることを目指した新しい国づくりのための政策を、漢字 4 文字で書きなさい。

